

2021年10月23日～24日 「葉山レガッタ」観戦記

関西法友ヨットクラブ 渡辺 浩

レガッタ初日、朝から強風 7

学生達は順次練習に出艇して行くが、高齢者の我々は5迄風が落ちるまで待機。

昼近く、5そこそこに成り出艇、

23号FRP原田、柳ペア

WOOD 醍醐、白鳥ペア

第一レース20艇スタート

風ブロー強い

我々岸壁からの観戦

鷺尾さん望遠鏡で確認

おー！ 上マークトップ

法政 原田艇シメシメ

サイド回航走りがおかしいセールバタツキ行き足停まる、トラブルか？ リタイアとなる!! 21点は痛い

優勝の望みは遠ざかる

今日はこの1レースで終る、

着艇すると、なんとブームが真中辺で折れていた、

ガムテープで破損部を巻くが帆走出きるか分からない!!

さあ、明日からのレースに参加出来るか！？

どこのチームもブームのスペアなど持って無い、

サニーサイドの方から「慶応さんの艇庫に行ってみたら」とアドバイスを頂く。

私の旧友は見当たらなかったが、二月会でお会いする江原典子さんを訪ね

ブームのスペアをお聞きすると、なんと！たまたま 二本ありWOOD製を拝借する事が出来ました！！

翌24日風は相変わらず5前後出艇する原田君に無理を承知でオールトップで帰って来いヨッ！と声をかける

大橋君、有北君が応援に駆けつけて来られた、

第二レーススタート

原田艇トップでフィニッシュ OK.

第三レース 二位 ヨシヨシ

第四レース四位 残念

第五レース トップ OK.

全レース終了

$21+1+2+4+1=29$ 入賞できるか！？

艀装を解いて居るとサニーサイドの方が

“法政さん優勝ですよ**!?**” まさか！？信じられない？

しかし

三位立教さん 31点

二位桜門日大さん30点

優勝法政 29点

わずか1点の差！！

この優勝は奇跡としか思えない。

船の保管、整備、会場迄の往復の搬送をして頂いた鷺尾さんのお力添えもありますし、ブームをお貸しくださった慶応さんのご厚意無くしては、二レース以降レース参加は出来なかった。

それにリタイアしたハンディを見事にクリアして奇跡的な優勝をしてくれた原田君の敢闘を讃え、私の観戦記を終わらせて頂きます

参加して頂いた皆様、どうも有り難う御座いました。











JUNICHI HIRAI © BULKHEAD magazine JAPAN





2021年1月号舵誌にも掲載されました。

2021年最初で最後、A級の葉山レガッタ

2021 葉山レガッタ

2021.10.23～24 神奈川県・葉山港

文=小森洋一(三田A級ディンギー倶楽部)

写真=田口祐介

2021年もコロナ禍のためレースの自粛を余儀なくされましたが、1年ぶりに本大会を開催できました。富士山がきれいに望めるさわやかな秋晴れに恵まれました。

しかしながら強烈な北風が断続的に吹き荒れ、第1レースでは、参加20艇中7艇が沈やトラブルに見舞われました。思うように練習できなかった参加者には、少々ハードでしたが、久しぶりの強風下の緊張感あふれるレースの醍醐味を存分に味わい、楽しんでおられるように感じました。

優勝した関西法友ヨットA級ディンギー倶楽部の代表・渡邊 浩さん(92歳)には、優勝記念として銀皿が日本A級ディンギー協会の飯泉庸一会長より贈られました。この銀皿は、A級ディンギーをこよなく愛する往年のヨットマンより「A-Class Dinghyの



上:23日に1レース、24日に4レースで、合計5レースを行いました

右:優勝した関西法友A級ディンギー倶楽部の●●●●●／●●●●●

末永いレース継続を祈念したい」という思いからご寄贈いただいたものです。

2022年7月には、東京・若洲で3年ぶりに全日本大会が開催されます。いつものことながら若いセーラーの参加を切に希望してやみません。



銀皿は今後、持ち回りで優勝チームにバトンタッチされていきます



上位成績(参加20艇)

- 1位 関西法友A級ディンギー倶楽部
- 2位 櫻門A級ディンギークラブ
- 3位 立教ディンギークラブ
- 4位 学習院大学ヨット部桜帆会
- 5位 駿台セーリングクラブ